

第2次松江市子どもの読書活動推進計画(概要図)

【資料2】

◎第1次松江市子ども読書活動推進計画(平成20年3月策定)

【基本方針】

- ①子どもの成長にあった読書活動の推進→就学前に力点
- ②家庭、学校、地域が連携した子どもの読書活動→地域格差の是正
- ③子どもの読書活動を支える人材の育成→ボランティアや学校司書

【成果と課題】

- ①子育て支援センター等での読書活動推進に取り組み→中学生の読書量の伸び悩み
- ②ブックモービルの運行、配本事業による全市域への展開→市全体を見渡して、総合的な判断をするために求められる、中央図書館の機能等の充実
- ③学校司書の全校配置→ボランティア育成の強化

継続・発展

◎第2次計画策定の基本方針

○計画のテーマ

『感性を育てる「読みのくに」松江』

○計画が目指す子どもの姿

子どもの成長段階にあわせた読書活動を積み上げていく。

子どもの読書活動の目標

- | | |
|-------------|---------------------------|
| (1) いっしょに読書 | 身近な人とのふれあいによって豊かな感受性を育む |
| (2) 楽しむ読書 | 自ら楽しんで読むことで五感を養う |
| (3) 調べる読書 | 見つけ出して発信する力を身につける |
| (4) 考える読書 | 多様な文化や価値観を理解し、自分の生き方を見つける |

○計画の期間

2017(平成29)年度から2021(平成33)年度末までの5年間

目標とする主な項目	平成27年度実績	平成33年度目標
【子育て支援センター】読み聞かせに参加した親子の総数	655人	800人
【子育て課】幼稚園の全クラスで保護者へ絵本を貸出す割合	89.70%	100%
【学校教育課】学校図書館での1人あたりの貸出冊数	小学校 72.9冊	小学校 80冊
	中学校 13.5冊	中学校 20冊
【市立図書館】子ども読書普及事業の参加総数	2,847人	3,000人

計画の柱

読書活動の機会の充実と啓発

読書環境の整備

子どもの読書活動を支える人材の育成

推進体制

家庭

子どもの心や学ぶ意欲を育てる読書活動の核となる

- ①就学前における読書活動の推進
- ②「家読(うちどく)」や親子読書の推奨
- ③ヤングアダルト世代への読書活動の推進
- ④子育て支援センターにおける読書環境の充実
- ⑤市立図書館における読書活動の充実
- ⑥読書関連施設の職員の人材育成

具体的な取組▶

- ・乳幼児健診時における「ブックリスト」の配布、読み聞かせの実施、読み聞かせ講習会の実施
- ・保護者世代への読書チラシの配布
- ・「メディア漬けから子どもを守る健全育成事業」の推進
- ・ヤングアダルト向けお奨めリストの作成
- ・子育て応援コーナー、ストーリーテリング、「こそだてえんむすびぶっく」の充実
- ・研修会への参加

地域

子どもと共に暮らし読書活動を支える

- ①地域の読書活動の情報提供
- ②公民館や児童館への情報提供
- ③公民館や児童館、児童クラブなどの地域の図書環境の整備
- ④ボランティアの育成

具体的な取組▶

- ・読書活動マップ(案)の作成
- ・啓発チラシの配布
- ・読書推進活動、取組の先進事例の紹介
- ・移動図書館車、配本車での図書の団体貸出
- ・読み聞かせボランティア養成講座の開催

市立図書館

子どもを地域のさまざまな読書活動とつなぐハブとなる

- ①地域や保育所、幼稚園、学校等にむけた読書普及活動の拡大
- ②保健センター、子育て支援センターとの連携
- ③発達・教育相談支援センター「エスコ」との連携
- ④地域や保育所、幼稚園、学校等に向けた図書の支援の充実
- ⑤特別な支援の必要な子どもたちのための「合理的配慮の提供」
- ⑥図書館司書の資質の向上
- ⑦ボランティアの養成

具体的な取組▶

- ・保育所、幼稚園への「子育て絵本」の貸出
- ・移動図書館車、配本事業による全市における図書の貸出
- ・学校図書館への支援
- ・地域にある図書室、図書コーナーへの図書提供等の支援、図書館内に企業の資金による文庫等の設置
- ・バリアフリー図書を整備、貸出
- ・研修会への参加
- ・子どもを取り巻く大人への研修会を開催
- ・おはなし出前事業における語り手のスキルアップ講座の開催、読み聞かせボランティア養成講座の開催

保育所・幼稚園

子どもへ読書活動の楽しさを伝え、習慣づけの基礎をつくる

- ①保護者への読書啓発活動
- ②絵本コーナーなどの環境整備
- ③保育者の人材育成

具体的な取組▶

- ・保育所、幼稚園での家庭への絵本の貸出の拡大、おすすめ絵本の紹介、保護者向け研修会の開催
- ・絵本の部屋や絵本コーナー等、本に触れるスペースを設置する保育所、幼稚園の数の拡大
- ・移動図書館車や配本車による絵本の貸出の拡大
- ・保育者への研修会、講習会の開催

学校

子どもにあった読書活動を発達段階や状況に応じて導く

- ①学校図書館の機能の強化
- ②司書教諭と学校司書の協働
- ③研修の充実
- ④地域ボランティアによる読み聞かせの充実

具体的な取組▶

- ・学校図書館支援センターの継続と機能の充実
- ・学校司書の配置、司書教諭の発令、蔵書の整備と充実、物流システムの継続
- ・学校図書館運営説明会、全体研修、計画訪問、申請訪問、ブロック別研修会
- ・読書ボランティアのコーディネート

推進体制における協力・連携の点検・評価を行い、「松江市子どもの読書活動推進委員会」において進行管理することで施策の改善につなげる。